

## 平成20年度 福建前原支部活動報告

前原支部 藤吉 哲也

前原支部では、外部から講師を招き、平成21年1月20日に研修会を開催しました。当事務所職員および管内市町の会員あわせて16名の参加のもと、公共事業を実施していく上で有用な知識の向上を図るべく、下記二つのテーマを選定しました。

### 1. 地盤改良工法について

土木構造物を建設する際、土木技術者が直面する課題の一つとして軟弱地盤対策が挙げられます。当事務所で実際に行われた県道福岡志摩前原線道路新設工事をモデルに、「軟弱地盤とは」という話から「安定計算」、「工法選定にあたっての留意事項」等地盤改良工法についての講義を受けました。特に実際に起きたトラブルの事例とその対応についての話は、同様のトラブルを回避する上でも大変参考になったと思われま

### 2. 世界測地系への移行による公共事業への影響について

平成14年、国土地理院では、30年ぶりの改訂となる世界測地系に基づく高精度な測地基準点成果(測地成果2000)が計算されました。このことにより、従来の測量成果で作成された図面と新成果で作成された図面データの取り扱いには注意を払う必要が生じております。特に公共事業においては、長期間にわたり事業を実施している箇所も多いため、異なる測地系で作成された図面が混在していることが見受けられます。このような状況下で、事業者が留意すること等について講義を受けました。基準点の座標数値のみならず、水準点にも新しい標高値が設定されていることは、意外と知られていないのではないのでしょうか。

今回の研修では以上のテーマについて学びましたが、今後とも土木技術職員の技術力向上を図るため、支部活動を行っていきたいと考えております。

## 支部活動報告



講習会 の状況



講習会 の状況



講習会 の状況